

電撃殺虫器

光で虫をおびき寄せ、感電死させます。虫のいないクリーンな環境づくりに。

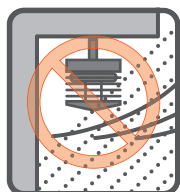
安全に関するご注意

- 照明器具には寿命があります。設置して10年※経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
- ご使用の前に、「取扱説明書」をよくお読みいただくか、お買い上げの販売店または専門施工店にご相談の上、正しくお使いください。
- 商品には安全にお使いいただくための注意シールが貼ってあるものがあります。ご使用の際はご確認の上、正しくお使いください。
- 「安全に関するご注意」については、巻末の「照明器具の正しい使い方」にも記載しておりますので、ご一読ください。▶P1309

※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。

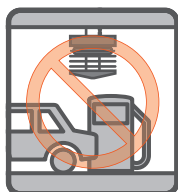
- 下記の使用禁止場所や施工内容をお守りください。誤って使用されますと器具落下、感電、火災などの原因となります。また、照明器具には個別の注意事項がありますので、承認図などでご確認ください。

電撃殺虫器の使用禁止場所

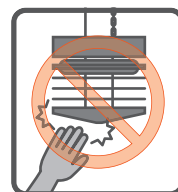


雨のかかる軒下など

※屋外用の電撃殺虫器をご使用ください。



揮発性引火物・爆発物が近くにある場所（ガソリンスタンドなど）

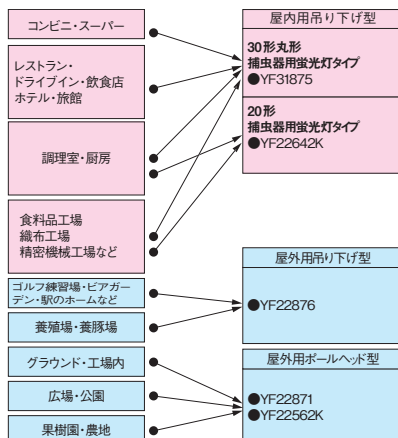


電撃殺虫器の取り付け高さは、人や家畜が容易に触れないように、設置基準に合わせてください。

特長1 幅広い用途に対応

電撃殺虫器は、レストラン・飲食店・ゴルフ練習場・広場・公園・果樹園など、幅広い用途に対応できるよう各種揃えております。

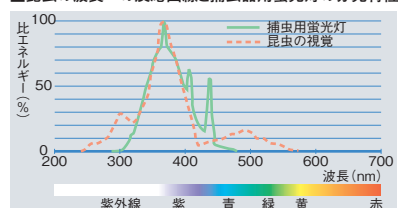
■おすすめ一覧表



特長2 青い光で虫を誘引

この器具で使用している捕虫用蛍光灯は夜行性の虫が光に誘引される性質（誘光性）を利用したランプです。虫が最も敏感に感じる365nm付近に近似した波長のエネルギーを豊富に発するランプのため、誘引効果に優れています。

■昆虫の波長への反応曲線と捕虫器用蛍光灯の分光特性



特長3 安全構造を採用

虫受皿にたまった虫を掃除するために、虫受皿を取りはずしますと、インターロック機構の採用で高圧回路が自動的に遮断し、安全性を高めています。

特長4 虫受皿付きで処理が簡単

屋内用器具・軒下用器具には虫受皿を取り付けていますので、後の処理がたいへん楽です。

■おすすめ用途

屋内用



○コンビニ・スーパー



○食料品店・市場



○食料品工場・織布工場

○ドライブイン
○レストラン・飲食店○ホテル・旅館
○調理室・厨房

屋外用 夜間照明をつけている場所には、欠かせません。



○ゴルフ練習場

○公園・広場
○ドライブイン・駐車場
○工場外構○駅のホーム
○ピアガーデン

○グラウンド・テニスコート



○養殖場（魚類）・養豚場・農園

注) 養豚場など羽毛や粉じんの多い場所では使用しないでください。

特長5 電撃殺虫器の取り付け間隔

器具の取り付け間隔は、現場の状況・害虫の程度により異なりますので、(下表)を参考にしてください。

注) 電撃殺虫器の取り付け高さは、人や家畜が容易に触れないように、屋内・軒下用は床面より1.8m以上、屋外用は3.5m以上(YF22876は1.8m以上)とし、他の工作物(壁や樹木等)とは30cm以上離して設置してください。設置に際しての基準は、電気設備技術基準解釈第226条に制定されています。

注) 電撃殺虫器は、電源の開閉が容易にできる場所に、必ず専用の開閉器を設置してください。

注) 揮発性引火物・爆発物が近くにある場所(ガソリンスタンド等)には設置をお避けください。

注) 殺虫剤等の引火物の噴霧は、危険ですのでお避けください。

注) 屋内・軒下用は湿気の多い場所、軒下等で雨が直接かかる所や風の強い所への設置はお避けください。

注) 屋外用器具を清掃する場合、地上より器具に向けて放水することはお避けください。

注) ご使用中に保守点検、清掃される場合には必ず電源を切ってから行ってください。

注) 殺虫時の放電で、近所の無線機器にノイズを与えることがありますのでご注意ください。

注) 電撃殺虫器の誘虫性・殺虫性能は、ランプの種類やW数、対象となる虫などにより異なります。(ハエや蚊などには効果がありません)

注) 電撃殺虫器の効果は、周囲環境や光の当たる程度によって異なります。

注) 屋側に設置する場合、電撃殺虫器の周りには虫が群がりますので、なるべく入口や窓から離して設置してください。

	品番	間隔	面積
屋内用	YF31875	10～15mに1台	100～230㎡に1台
	YF22642K	15～20mに1台	230～400㎡に1台
屋外用	YF22876 YF22871 YF22562K	15～20mに1台	230～400㎡に1台

■光源別誘虫性比較表

光源の種類	効率 (lm/W)	色温度 (K)	平均演色 評価数Ra	誘虫性 [%]
低圧ナトリウム(NX)	175			4
純黄色カラー蛍光灯(FL-YF)	49			8
高圧ナトリウム灯(NH)	132	2100	25	36
低誘虫性蛍光灯(FL-AI)	47	2750	86	62
電球(Lw)	15	2850	100	100
バルック蛍光灯(電球色)(FL-EX・L)	89	3000	88	134
白色蛍光灯(FL-W)	78	4200	61	153
バルック蛍光灯(FL-EX・N)	89	5000	88	171
マルチハロゲン灯(MF)	70	5000	70	377
蛍光水銀灯(HF-X)	55	3900	40	609
捕虫器用蛍光灯(FCL-BA-37・K)				13100

(誘虫性は白熱灯を100%とした時の比で表しています。)

注) 誘虫指数は、理論上の指数であり、実際に光に集まる虫の数を表すものではありません。

注) 誘虫指数が小さいほど、光に集まる虫の数は相対的に減りますが、ゼロになるわけではありません。

注) 同一光束の場合の比較値であり、誘虫指数が小さくてもランプのワット数が大きくなれば、誘虫性は高くなります。